

学校教育目標	自ら学び続ける 心豊かで 活力ある生徒の育成～夢に向かって明るくたくましく～
学校組織目標	○探究的な深い学びの実現と誰一人取り残さない学びの多様化で学力向上を！ 【Believe and Enjoy! ～その自信が、最高に楽しい道になる～】 ○困難に立ち向かえるたくましさとお互いを認め合えるあたたかな学校づくり！ ○エージェンシーで働きやすい学校、信頼されるけやき台中学校であれ！

けやき台中学校区  
「目指す児童生徒像」


子どもの学び

学校の取組

地域・家庭の取組や協力

01 確かな学力の育成

豊かに表現し 学びを深められる子



○守谷型ラーニングスタイルで基礎力を伸ばし、自分の考えを表現したり、探究したりして深い学びをする。  
○情報モラルを意識しながら、生成AIやプログラミング等に挑戦する。また、ICTを効果的に活用する。  
○将来に向けて、自分の進路を考え、実現する。


○ものの見方や考え方を豊かにする、対話や協働、個別最適な学びを工夫し、探究的に学べる授業を行う。  
○ICT機器の効果的な活用、生成AIやプログラミング等の適切な活用を行う。  
○個性を理解し、充実した夢のある生き方を探るキャリア教育の実施、進路指導の充実を図る。

○生徒の学習や授業の様子に関心をもち、日々の成長を認める。  
○自主学習の推奨。家庭でのipadの使用について、使用方法や使用時間に留意する。  
○職場体験の協力、地域や企業と交流し仕事の大切さや働きがい伝える。

■目標値:ICT、AIを活用し、表現や探究による深い学びができる。80% ・将来や夢について考える。85%

02 豊かな心を育む

たくましさとしんやかの心をもつ子



○多様な考えを認めたり、友達のよさを認めたりする。  
○いじめの定義を理解し、いじめをしない、させない、見過ごさない学級や学年にする。  
○一人で悩まず、相談したり、自分で解決したりでき、たくましく学校生活を送る。


○人間関係づくりの醸成を推進し、居場所づくり、絆づくりに努め、あたたかな学級や学年にする。  
○いじめの未然防止、早期解決に積極的に取り組む。  
○担任、学年担当教員、養護教、SC、SSW、校内フリースペース支援員等の校内相談窓口の強化と外部機関との連携を図る。

○学校や地域の行事に参加した際、登下校において等、生徒のよさを見つけ、声かけを行う。  
○家庭や地域で生徒をよく見守り、気付いたことがあれば、学校に相談する。  
○保護者も一人で悩まず、学校を通じて様々な機関と相談や連携し解決を図る。

■目標値:友達と仲がよく、いじめを許さない学校にする。95% ・相談できる先生や友達がいる、学校が楽しい。85%

03 健康な身体を育む

しんやかたで 健康な身体をもつ子



○体育の授業や部活動に、協働的にかつ意欲をもって取り組み、心身を鍛える。  
○登下校の安全や防災意識や危機管理能力を高める。  
○感染症やけがに留意し、栄養を考えた食事を取り、健康に留意したり、体づくりを考えたりする。


○体育の授業や部活動を工夫し、生徒の体力の向上や人間性の向上を図る。  
○登下校の安全教育、多様な避難訓練の実施、安全点検の徹底、生徒自らが考える危機管理能力を高める。  
○防災教育、食の教育、いのちの教育、がん教育、薬物乱用防止教室等、外部の専門家による学習を充実させる。

○部活動の地域展開への推進。休日の部活動への協力。  
○自転車の保険加入。ヘルメットの着用義務への協力。交通ルール改正に伴う法の遵守。  
○家庭で行う防災教育の充実。食育の充実。感染症の予防。

■目標値:健康管理に気を付けるとともに、体力の向上が見られた。85% ・交通ルールを理解し、安全に生活する。85%

04 地域とともにある学校づくり

学校や地域を愛する子



○委員会、係活動、学校行事、地域の行事に積極的に参加する。  
○小中交流、地域と関わる学習において、中学生としての自覚をもち、小学生や地域とのつながりを深める。  
○生徒会を中心にけやき台中をよりよくするための活動を行う。

○学校や地域に貢献できるという自己有用感を育てる。  
○保護者、地域に向けた授業参観(公開授業)の実施。学習、生活習慣の確立のための小中連携(生徒指導面)の実施。あいさつ運動や交流教室、小学校訪問演奏会等の実施。  
○生徒会役員のリーダーシップの育成と自主的な活動の推進。

○生徒にとって安全で安心な家庭や地域をつくる。  
○コミュニティ・スクールを活用した地域参画の推進。外部人材を学校へ。地域のよさを子供たちへ伝える。  
○けやき台中生の自主的な活動への協力。

■目標値:CSとの連携、協働とともに、外部機関、外部人材を活用する。80% ・小中交流のつながりを深める。90%